

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年1月19日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから1月19日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは1番の原子力規制委員会の関係です。

(1) 第50回原子力規制委員会。議題は4つございます。

議題1、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター加工の事業に係る廃止措置計画の認可について（案）。こちらは日本原子力研究開発機構（JAEA）の人形峠環境技術センターの加工施設の廃止措置計画認可に関しまして、審査書の取りまとめと廃止措置計画の認可について委員会に諮るものです。

議題の2です。原子力施設の廃止措置の終了確認に係る判断基準等に関する検討について。こちらは原子力施設の廃止措置を終了する時点には、あらかじめ原子力規制委員会が確認する必要があると思いますが、そのための終了の具体的な判断基準の検討方法について委員会に諮るものです。

議題の3です。実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈等の一部改正案及びこれに対する意見募集の実施について一標準応答スペクトルの規制への取り入れ一。こちらは震源を特定せずに策定する地震動の標準応答スペクトルに関しまして、これまでの原子力規制委員会における議論を踏まえた設置許可基準規則の解釈の改正案を報告するとともに、意見募集の実施について委員会に諮るものです。

議題の4です。第21回原子炉安全専門審査会・第27回核燃料安全専門審査会の審議状況の報告。こちらは昨年12月15日に開催されました炉安審と燃安審の結果について委員会に報告するものです。

(1) の関係は以上となります。

続きまして、その下、(2) 第51回原子力規制委員会臨時会議。こちらは1月26日火曜日の10時半からとなります。議題は2つございます。

議題の1、中央制御室外原子炉停止盤のデジタル化に伴う核物質防護規定の変更認可申請に対する審査書の取りまとめについて。こちらは関西電力美浜発電所3号機の核物質

防護規定変更認可に関しまして、中央制御室外原子炉停止盤、いわゆるEP盤がデジタル化されるに伴う防護措置の変更についての審査書の取りまとめについて委員会に諮るものです。

議題2は、日本原燃株式会社再処理事業所における核燃料物質の加工事業許可処分(MOX燃料加工施設)に係る異議申立てに対する決定について(案)。こちらは日本原燃MOX燃料加工施設の事業許可に対する異議申立てについての審理を行うものです。

続きまして、2番の審査会合の関係です。

1ページ飛ばして3ページ目を御覧ください。真ん中のほうから参ります。1月25日月曜日、(8)第87回特定原子力施設監視・評価検討会。議題は大きく3つございます。

議題の1つ目ですけれども、こちらはいわゆる7項目に関しまして、福島第一原子力発電所の実施計画に反映するための昨年12月2日の補正申請につきまして、12月14日に行われた前回検討会のコメント回答を受けるものです。

議題の2です。福島第一原子力発電所の建屋開口部の閉止措置に関しまして、津波に対する滞留水の流出リスクにつきまして、昨年9月14日の検討会のコメント回答を受けるものです。

議題の3つ目です。中期的リスクの低減目標マップ、いわゆるリスクマップですけれども、2020年度中にリスクマップで主な目標とされたものの達成状況について説明を受けるものです。

最後です。一番下になります。(9)第392回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合。こちらはJAEAの高速実験炉「常陽」の設置変更許可に関しまして、いわゆるBeyond DBAとして選定された事象の炉心損傷防止対策と格納容器破損防止対策について説明を受けるものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—